

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

建設業としての SDGs。地域の人々が安心して暮らせる生活基盤づくり、地域に根差した社会貢献活動などを通して、住みやすい天草を未来まで守り続けていけるように取り組んでまいります。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	所属団体で行われるロードクリーンボランティア参加と工事現場周辺の清掃作業	ボランティア参加件数 2023年 4回/2026年 4回 現場周辺の清掃活動 2023 毎月1回/2026年 毎月1回
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	継続的な学習機会の提供	CPD講習取得 12単位以上 2023年 12単位以上 5名 2026年 12単位以上 7名
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	建設業を通して学校などの教育施設や病院、道路、水道他住みやすい街づくりの貢献	落札件数 2023年 3件 2026年までに 9件

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

熊本県電設業協会に加入しており、熊本県や市町村との防災協定締結、災害時の支援活動のほか、ロードクリーンボランティア活動、清掃活動に参加しています。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	事務所内の節水、節電 車両機械の燃料使用量削減	年間水道使用量 3% 年間電力使用量 3% 年間燃料使用 3% の削減
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	水道使用量は現場に詰める割合が増え削減できた。電力使用量は省エネ型エアコンに入れ替えたことが大きい。燃料使用は現場までの距離が伸びたことが要因と考えられる。	2020年度比 水道使用量 18% 削減 電力使用量 24% 削減 燃料使用 8% の増加
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	所属団体で行われるロードクリーンボランティア参加と工事現場周辺の清掃作業	ボランティア活動への参加(各2名以上/年)、工事現場ごとに月一回の清掃作業
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	ロードクリーンボランティアへの年2回の参加及び浄水場周辺の草刈りボランティアへの年2回の参加及び工事現場ごとに月一回の清掃作業毎月実施について取り組み計画通り実施できました。	・ロードクリーンボランティア 年2回参加 ・浄水場周辺の草刈りボランティア 年2回 ・工事現場ごとに月一回の清掃作業 毎月実施
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	建設業を通して学校などの教育施設や病院、道路、水道他住みやすい街づくりの貢献	住みやすい街づくりへの貢献 受注件数 2020年 2件 2023年までに 6 件
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	従業員への教育訓練(資格取得CPD数、品質管理、施工管理等)により受注できる機会が増え計画以上の結果を得ることができました。	落札件数 2023年まで 7件

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。**指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。**

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**